

自然で遊ぼう カケスとカラス

ねらい カケス役とカラス役になって動物の暮らし方を体験する。

時間	40分	人数	5人以上	季節	いつでも可
場所	適度に隠れる場所があるような森林			用具	松ぼっくり (人数×5個)

1

ひとり5個ずつ松ぼっくりを集め、餌場に見たてた円の中に置きます。

2

カラス役を2人決めて、残りはカケス役となります（カラス役は指導者が決め、他の人にはわからないようにします。）

3

他の人に見つからないようにカケス役は各自自分の巣を決めます。
(バンダナや帽子などを巣に代用)

4

カケス役は円の中の松ぼっくりを1回に1個ずつ自分の巣に運んでいきます。
その時に誰がカラス役かわからないのでルートを替えたりして用心して運びます。

5

カラス役はカケス役に正体がばれないように、カケス役が巣に運んだ松ぼっくりを盗んでいきます。

6

カケス役はカラス役が近づいてきたら、
大振りのジェスチャーをして追い返します。

7

円の中の松ぼっくりがなくなったらゲームが終了で、各自松ぼっくりを持って集まり、数を数えます。

8

数回くりかえすと、前回の反省点などを
いやすことができ楽しくできます。

9

カケス役とカラス役を体験しての
感想を聞きます。

10

カラスとカケスの関係、
生きる工夫について話をします。

Point ポイント

このゲームでは、森の中で生きていくことの難しさを体験を通して知ることができます。
ただ競うだけで終わるのではなく、
ゲームの感想や勝因、敗因を皆で話し合うことが大切です。